

令和6年 5月28日 (火)

あさひの日だまり

NO.8

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～5年生が田植をしました～

地元の方と保護者の方の助けをいただいて



先週の月曜日に5年生が田植えをしました。天気が心配されましたが、田んぼの周りに集まった時にはとても良い天気になり絶好の田植日和でした。「早く入りたいよ～」とうずうずしながら子どもたちはスタートの時を待っていました。地域で田んぼを作っておられる中村さんから田植のコツを教わりました。苗の持ち方、植える深さ、一株の苗の本数の目安、まっすぐ植えるための目印の見方。子どもたちにとっては初めての経験です。もしかすると「お米は炊飯器の中から生まれてくるもの」のように思っている子もいるかもしれません。こうやってお米の苗を植えるんだ、ということを知

る機会はとても貴重です。目の前の子どもたちに「田植をしたことのある人？」と聞いてみました。学年ぜんぶを合わせても4～5人でした。主食がどうやって生産されているのか知らぬままご飯を食べているということにびっくりしました。

私が子どもの時は「ゆい」の制度で近所の家族総出で各家庭の田植を輪番でやっていました。私の家は専業農家でしたので田植となれば1日仕事です。昼食を用意し、夕刻にはごちそうを提供していました。子どもたちは土手を走りながら苗を田んぼの中の大人に投げ渡したものです。そうやって知らず知らずのうちの田植えの方法を身につけていきました。5年生は、地域の方と保護者の皆さんのおかげで田植えの経験ができました。中村さん、地域の皆さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

せっかくの貴重な経験です。時間のある時には田んぼに足を運び苗の成長を見守って欲しいと思います。



～幼保小連絡会がありました～

久しぶりの先生との出会い

20日(月)に幼保小連絡会がありました。この春卒園した子どもたちの様子を幼稚園の先生と保育園の保育さんたちに見てもらう会です。授業を参観していただき会議室へ集まって下さった皆さんに「子どもたちの様子はいかがだったでしょうか？」とうかがうと、「みんな楽しそうにできて安心しました」という感想をいただきました。授業参観の様子を見させてもらおうと、後ろを振り向いてなつかしい顔に手を振りたそうにしながらも、授業中だから我慢をしているのかなという表情の子どもたちでした。そういうところもちゃんとわかまえられるところに健気さと成長の様子を見た思いでした。

幼稚園と保育園で大切にいただきながら貴重なことを身につけて小学校へ送り出していただいています。一人ひとりのその良さをさらに伸ばしていくようにするのが小学校の責務だと思います。写真は、授業参観後の昨年度までの恩師との懇談会の様子です。



～大玉送りの練習をしました～

全校の力を合わせて

27日の月曜日に全校で大玉送りの練習をしました。係の先生が「大玉送りだけが全校で取り組む種目です。一番チームワークが問われます」とお話をしてくれました。私もその通りだと思っています。みんなで協力しよく話し合い作戦を練りできるだけ早く球を送っていかれるように頑張ってください

練習は本当なら校庭で実際の広さでやってみたかったのですが、天候が心配でしたので体育館でやりました。初めての練習でしたので上手くいかないところもありましたが、大玉の行方に一喜一憂する子どもたちの姿を見ながら、「赤勝て」「白勝て」「どっちも頑張れ」と心の中で応援していました。

大玉送りにはいくつかのコツがあって、隣りの人との距離を均等に保つこと。決して穴を作らないこと。カーブの位置では外側には背の大きい人を配置すること。大玉を送るのですから玉の前に手を出すとどうしてもスピードを止めてしまいますので玉は後ろから前へ強く送るわけです。「子どもたちに作戦タイムの時間をとりたいと思います」と係の先生がおっしゃっていました。その時に先ほどのことなどを工夫できるとだいぶ速いスピードで球を送ることができるように思います。子どもたちの工夫と頑張りが今から楽しみです。



赤



白

今から天気が心配です。現在の天気予報では、金が曇りのち雨、土が曇り、日が曇りのち雨という具合です。今のところ予定通りに進めたいと思っています。暑すぎずに丁度良い天候になるものと信じています。子どもたちのご家族の皆様ご親戚の皆様、どうぞ子どもたちの頑張りに声援を送ってあげてください。今年の入場に制限は設けません。場所の広さには限りがありますが、融通し合って応援していただけたら幸いです。

「たつのこ学舎」のご案内

～学校に足が向きにくい子どもさんの保護者の皆さんへ～

「たつのこ学舎」は、最近学校を休むようになってきた、学校に行きたがらない、教室への入りにくさを感じている、学習に困難さを感じている等の子どもさんが、安心して学校生活を送ることができるように、一時的に生活したり学習したりする場です。一室は静かな環境の場所に設けられています。

昨年度は、1週間程度の短期間も含めると、計10人の利用がありました。すぐに教室に戻そうとするのではなく、子ども一人ひとりの気持ちや願いを尊重し、安心できる場としての機能を大切に考えて運営しています。そして、「どの授業は教室に行くのか、どの活動はたつのこで活動するのか」を本人が自分で決めることを大事に考えます。また、学力保障も大切なことなので、算数・国語については本人の意欲が見られない時も学習を促し個別に学習を進めてきています。

ご相談を希望する場合は、担任の先生や養護教諭、教頭先生、校長にお声がけください。また、担当している職員は根橋先生です。直接根橋先生へ連絡をしていただいてもかまいません。

直通電話は41-0166です。心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

～あさひ運営委員会開かれました～

1年間の学校運営の方針をお話ししました

24日（金）にあさひ運営委員会が開かれました。地域コーディネーターの皆様、学校評議員の皆様、今年度のPTA三役様がメンバーです。校長としての今年度の辰野東小学校の運営方針を地域へ対して説明しご意見をいただく機会がこの「あさひ運営委員会」です。今回の会で今年度の方針をお話し、年間を通して何度かご来校いただいて子どもの様子を見ていただきます。最終は2月に会を開き、1年間の振り返りとご意見をいただき新年度の学校運営に生かしていくことになります。授業を参観していただいた後懇談会が持たれました。どの委員の方からも学校を心から大切にしていることの伝わる温かなお話をいただきました。「頑張らなくては」という思いを新たにしました。

会の中で委員の皆さんからいただいた感想やご意見を掲載いたします。

